

事業評価票（情報システム関係予算）

3	東京都e-人事システム（総務局人事部）	運用開始	平成 18 年度
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 都職員約46,000人（教員、警視庁職員、東京消防庁職員を除く）について、人事考課、人材育成、配置管理業務等を支援するシステムである。 		
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 各局で行う人事考課、人材育成、配置管理業務について、正確かつ適切に支援するとともに、運用経費の増加を招かないよう、効率的かつ適正にシステムを運用する必要がある。 		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> システム運用体制及び作業内容等、所要の見直しを行って運用経費を計上する。 人事制度改正にかかるシステム改修経費を計上する。 	拡大 充実	見直し 再構築
		移管 終了	(その他)
		29年度見積額	
		198 百万円	
		28年度予算額	
		199 百万円	
情報通信企画部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 運用経費については、運用実績を踏まえた作業工数に基づき積算を行っており、妥当である。 人事制度改正にかかるシステム改修経費については、改修実績を踏まえて積算されており、妥当である。 	拡大 充実	見直し 再構築
		移管 終了	(その他)
		29年度所要額	
		198 百万円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 	拡大 充実	見直し 再構築
		移管 終了	(その他)
		29年度予算額	
		198 百万円	

4	文書総合管理システム（総務局総務部）	運用開始	平成 15 年度
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 文書を電子化し、行政事務の簡素・効率化を図ることを目的とした電子都庁の基盤システムである。 		
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 文書総合管理システムは平成30年度に機器更新を控えている。 機器更新予定に基づき、次期構成機器の調達及び機器更新に伴って必要となるアプリケーションの改修や構築等の作業を実施する必要がある。 		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 契約実績に基づき、運用経費及び機器賃借経費を計上する。 平成30年度に実施するシステム機器更新準備の一環として、次期構成機器の賃借及びアプリケーション改修、構築作業委託に係る経費を計上する。 	拡大 充実	(見直し 再構築)
		移管 終了	その他
		29年度見積額	
		125 百万円	
		28年度予算額	
		110 百万円	
情報通信企画部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 運用経費及び機器賃借経費については、運用実績に基づく作業工数及び継続的な経費として積算されており、妥当である。 運用状況を踏まえると、機器を更新し継続運用する必要性は認められる。 システム機器更新に係る次期システムの機器経費、アプリケーション改修経費、構築作業委託経費については、構成を見直した機器仕様及び作業工数に基づき積算されており、妥当である。 	拡大 充実	(見直し 再構築)
		移管 終了	その他
		29年度所要額	
		125 百万円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 	拡大 充実	(見直し 再構築)
		移管 終了	その他
		29年度予算額	
		125 百万円	